



<http://www.jaaso.or.jp/>

JAあそだより



阿蘇の大地 0114

■主な内容

- 県野菜経営コンクール、県農業コンクール表彰式
- 「まるごと阿蘇ブランド計画」進捗状況
- 全国大会で幸野さん、野上さん受賞
- 地域・イベントなどのニュース、人事

2004
春
VOL.13

▲阿蘇農業協同組合

本所 〒869-2612 熊本県阿蘇郡一の宮町宮地387-5
TEL 0967-22-6111/FAX 0967-23-1088

熊本県野菜経営コンクール

最優秀賞に波野村の 佐藤照司・郁子さん夫妻



最優秀賞に輝いた佐藤さん夫妻



振興大会開会式

第45回熊本県野菜振興大会が2月12日熊本テルサで開かれ、平成15年度県野菜経営コンクール最優秀賞に波野村の佐藤照司・郁子さん夫妻が選ばれ、併せて農林水産大臣賞並びに熊本県賞を受賞しました。

県野菜経営コンクールは、昨今の厳しい状況に対応しながら高品質・低コスト・安心安全な農作物の提供に取り組んでいる経営者や生産技術を発掘し、今後のモデルケースとして広く普及させることを目的に実施されているものです。今回、最優秀賞に輝いた佐藤さん夫妻は「労力に応じた無理をしない経営」を理念に、キャベツの大規模経営を行い、天候に左右されない高品質で高収量のキャベツ栽培により、厳しい状況下にあっても安定した経営を実践してきた

手腕が高く評価されました。また、熊本県の野菜生産や振興に貢献があった個人や団体表彰では、JA阿蘇からは久木野村の天津晴男さんと中部阿蘇町イチゴ部会（志賀謙三部会長ほか部員62名）が受賞しました。（前「JAあそだより」に一部紹介済み）

また当日は熊本市辛島公園で「野菜まつり」が開かれ、JA阿蘇をはじめ県下のJAが野菜や農産物の展示即売を行い、新鮮で安全・安心な野菜を求めて大勢の人たちが会場に押し寄せました。



天津晴男さん



部会を代表し受賞した志賀謙三さん



多くの人でにぎわった「野菜まつり」

【佐藤さんの審査概要】

作業の機械化と収穫作業のJA委託により、10a当たりの作業時間を51時間に短縮、キャベツ720a（内借地560a）の大規模経営を行っている。価格変動対策として、価格安定事業にも加入し経営安定に努め、生産面においても栽培地の分散や品種と作期の組み合わせ、一ほ場年一作の作付け、同一品種の重複栽培防止等により、生産安定と長期安定出荷を実現。さらに徹底した排水対策やフェロモン剤の利用、緑肥との輪作により病害虫防除と適正な機械装備と長期利用等によるコスト低下に取り組み、また地域のリーダーとして農業の発展に尽力し、今日の厳しい農業環境の中で本県農業のモデルとなる。

各部門の受賞者を表彰

熊本県農業コンクール大会



開会式の様子

熊本県の農業や農村社会の振興・発展に積極的に取り組み、豊かで住みよい地域づくりに貢献している優秀な農業経営者や組織を表彰する「平成15年度熊本県農業コンクール大会」の表彰式が2月17日、県庁地下大会議室で行われました。（前「JAあそたより」に一部掲載）

「JA阿蘇からは「自立経営部門」優良賞に耕畜連携の資源循環型農業を実践している河瀬憲雄・みや子さん（阿蘇町）、「組織部門」優良賞に有機農法で酒米などを栽培しているJA阿蘇産山有機農法部会（渡辺裕文部会長）、「新人王部門」優良賞には地域で初めて花栽培に取り組んだ白石豊和・恵美さん（高森町）、「創意開発部門」優良賞には狭い道幅に対応した運搬台車を開発した後藤敬喜さん（白水村）の4組と、「地域貢献賞」には冊子「ふるさとの味」を作成した後藤サキさん（長陽村）が選ばれました。

表彰式では主催者を代表して潮谷義子知事や前鶴義博JA熊本中央会副会長が祝辞を述べ、その後部門ごとに表彰状・楯・賞金が贈られました。



河瀬憲雄・みや子さん



産山有機農法部会の渡辺裕文部会長



白石豊和・恵美さん



後藤敬喜さん夫妻



後藤サキさん

表紙『一心行の大桜』の説明

「一心行の大桜」は、高さ22m、枝の差し渡し30m、樹齢400年を超えるヤマザクラです。毎年3月下旬から4月上旬に咲き誇り、開花に合わせ「南阿蘇桜さくら植木まつり」が開かれます。また、日が落ちるとライトアップされます。毎年、テレビや新聞などでよく紹介されることから、この大桜を一目見ようと大勢の観光客が熊本をはじめ福岡や大分方面からもやってきます。桜の近くの特設テントでは地元特産品の販売などが行われます。

2年目を迎えた「まるごと阿蘇ブランド計画」 現在、計画実現に向け数々の取り組みを実施中！

阿蘇地域は「自然と環境」という資源に恵まれています。その雄大な資源を利用し生産される安全・安心な農産物を「まるごと阿蘇ブランド」として、生産・販売活動をさらに強化し、組合員の営農と生活を守り育てていくため、平成15年度から平成17年度まで『まるごと阿蘇ブランド計画』を実行しています。現在（平成15年度末）、『まるごと阿蘇ブランド計画』のアクションプラン（行動計画）の進捗状況は下記表のようになっています。平成16年度においても引き続き、アクションプラン（行動計画）に基づいて、全職員が一丸となり『まるごと阿蘇ブランド計画』実現に向け、取り組みます。

『まるごと阿蘇ブランド計画』アクションプラン（行動計画） 進捗状況／「営農」「販売」は次号で掲載します

（○印＝班長／○印＝事務局）

	推進班名／担当（部署）	実施項目	進捗状況
生 産	佐藤 正（小国郷営七） 時松 一幸（ * ） 加久 文男（中部営七） 田上 稔（ * ） 田嶋 賢次（ * ） 嶋野 洋範（ * ） 鎌倉 柳二（ * ） ○今村 孝誠（南部営七） 津留 尚三（ * ） 今村 和夫（営農部） ○石松 雄平（ * ）	生産基準による生産方法の統一 阿蘇型有機資源循環型農業 （阿蘇農業プログラム）の実践	15年度は生産部会ごとに耕種基準を作成し実施に移した。 16年度は16年2月に完了する。 ----- 小国郷大根・中部軟弱野菜、産山チンゲン菜、ほうれんそう、 南部は久木野・長陽のトマトのエコファーマー認定取得。 ----- 生産者の作業日誌回収による堆肥使用量の把握。 16年度作に備えた堆肥作り講習会の実践。 （各営農センターごと） ----- モデル圃場の取りまとめを行い、部会反省会の資料として 提案し、生産誘導を計る。 ----- 本年から耕畜連携資源循環型環境保全事業の実践 （営農コンサル事業との連携）
	検 証 ・ 情 報	永野 幸雄（小国郷営七） 長谷部 博一（ * ） 加久 文男（中部営七） 高宮 浩一（ * ） 田上 稔（ * ） 田上 幸博（ * ） 鎌倉 柳二（ * ） ○川元 博美（南部営七） 工藤 徳義（ * ） 住吉 忍（ * ） 今村 和夫（営農部） ○石松 雄平（ * ）	生産履歴による情報開示
検証システムの構築			51品目の自主検査実施。 ----- 平成16年度からは県下全域の取り組みとなり、生産者 部会員の5%をサンプル検査を行う。 JA阿蘇として151サンプル。 ----- 生産工程記帳運動は、共販農家には徹底を行い、 現在作業日誌の回収を行っている。今後は共販外農家の 取り組みを検討していく。
生産者育成方策のメニュー化			中部営農センターでは、山菜の試験栽培に取り組み 2年目を迎える。 ----- 小国郷営農センターでは、「調製寺唐辛子」の 新規品目試作2年目を迎える。 ----- 南部営農センターでは、普及所の指導でナスの「ヒゴムラサキ」 試作を行い、16年度は普及拡大（23名で196a）、 I（アイ）ターナーの新規就農者支援活動（地域農業担い手 育成支援事業）を行い、16年度には4名（一の宮3名、波野1名）が 自立就農する。
組 織 機 能	大塚 嘉久（小国郷営七） 飯沼 由彦（ * ） ○山部 賢次（中部営七） 加久 文男（ * ） 今村 弘文（南部営七） 山内 博史（ * ） 石松 和徳（営農部） 曾我 勝徳（ * ） ○嶋田 尚仁（ * ）	本所・営農センター 中央支所の機能分担	
		事務処理業務の集中化	米精算については、16年度より集中化精算。 ----- 野菜精算については、集中化精算を平成17年4月を 目標にセンター間の協議に入る。

	推進班名/担当(部署)	実施項目	進捗状況
営農指導	室原 竜巳(小国郷営七) 高野 賢輔() 加久 孝一(中部営七) ○田嶋 賢治() 田上 稔() 斎藤 博満() 荒木 伸一() 芹口 博明(南部営七) 市原 俊昭() 今村 和夫(営農部) ○石松 雄平()	営農に関する情報の共有化 営農指導員の育成方策	農家台帳の再整備進行中、3月までに終了予定。 電子図書館及び農業情報サイトの設置検討。 (全農電子技術センターアグリ情報室) 営農指導員育成プランの検討をもとに、営農指導員 養成コンサル事業の立ち上げ。 (本年3月6日より実施) ※「営農コンサル事業」下記参照
	河津 浩(小国郷営七) 大塚 嘉久() 田中 博幸() 渡辺 礼也() 佐藤 修一() 阿部 泰隆() 山内 博史(南部営七) ○津留 尚三() 佐竹 寛伸() 曾我 勝徳(営農部) ○石松 雄平()	農地保有合理化事業の 全地区での展開 農作業受委託協議会の設置	JA職員の勉強会を行い、今後は行政との連絡会議を実施し 座談会において広報する。(各営農センター) 「米政策改革」の産地作り対策との関連 3月末までには10haの利用集積が計れる見込み。 また、16年度は20haを目標とする。 各センターごとの組織化を進めている。

「営農コンサル事業」

【目的】 耕畜連携資源循環型環境保全農業（農業振興計画）の推進を進める上で、営農指導員の資質向上は不可欠である。このため土壌肥科学を始め、作物生理学からの樹液診断等の最新技術を営農指導員に習得させ、組合員の負託に応えることを目的とする。

【企画内容】 経済連営農推進部委託講師（武田健氏）による集中指導

「営農コンサル事業」年間スケジュール(平成16年)/1. 営農技術者養成

	実施事項	摘要	受講時間
3月6日	コンサル導入事前講演会	営農指導員・販売担当者・購買窓口担当者・管理職・役員・生産者	
3月27日	基礎知識習得講習会(土壌骨格基礎)	指導員基礎知識テスト他	8時間
4月17日	基礎知識習得講習会(土壌分析関係)	営農指導員・購買窓口担当	8時間
5月15日	現地指導技術講習会	営農指導員・購買窓口担当	8時間
6月19日	現地指導技術講習会	営農指導員・購買窓口担当	8時間
7月17日	現地指導技術講習会	営農指導員・購買窓口担当	8時間
8月21日	経過報告会及び耕畜連携資源循環型環境保全農業講演会	営農指導員・販売担当者・購買窓口担当者・管理職・役員・生産者	8時間
9月18日	現地指導技術講習会	営農指導員・購買窓口担当	8時間
10月16日	現地指導技術講習会	営農指導員・購買窓口担当	8時間
11月20日	現地指導技術講習会	営農指導員・購買窓口担当	8時間
12月18日	問題提議検討会	営農指導員・購買窓口担当	8時間
1月15日	16年度年間報告会	営農指導員・販売担当者・購買窓口担当者・管理職・役員・生産者	8時間
2月19日	技術応用講習会	営農指導員・購買窓口担当	8時間
3月19日	技術応用講習会	営農指導員・購買窓口担当	8時間

「平成15年度農地保有合理化事業の取り組みについて」

【目的】 農業の国際化の進展と農業構造が大きく変化していく中で、競争力のある低コスト生産への取り組みが急務の課題であり、水田農業ビジョン策定に基づく対応では農用地利用集積による農業経営の規模拡大や集团的農用地利用等農地の利用再編が不可欠となっている。このような状況踏まえ、地域農業戦略「まるごと阿蘇ブランド計画」の重点事項として、農地保有合理化事業を活用した農用地利用調整を実施することとし、規模拡大農家等担い手への農地の集積はもとより、集落の合意に基づく団地的利用などを推進することを目的とする。(次ページに続く)

【主な取組事項】

- 1.各営農センターごとの基本方針・実施計画の策定。
- 2.県・町村・農業委員会等と情報の共有化を進めると共に、一本化となった取組を進める。
- 3.将来の地域農業の担い手となる農地の受け手の明確化。
- 4.専門的担い手への農地集積
- 5.担い手が不在地域（条件不利地域等）への対応
- 6.農作業受委託事業の取り組み

【農地保有合理化事業町村担当者名簿】

	町村名	役職名	氏名	連絡先
南 部	蘇陽町	蘇陽駐在	後藤 秀志	0967-83-1135
	高森町	高森駐在	井芹 太一	0967-62-0521
	白水村	白水駐在	田上 義秀	0967-62-9131
	久木野村	久木野駐在	今村 至	0967-67-0035
	長陽村	長陽駐在	安岡 親典	0967-67-0511
	西原村	西原駐在	酒井 祐治	096-279-3222
	南部6町村統括	南部営農センター長	今村 弘文	0967-62-9833
	*	農産課長	津留 尚三	0967-62-9833
中 部	一の宮町	中部営農センター	加久 孝一	0967-32-1132
	阿蘇町	*	阿部 泰隆	0967-32-1132
	産山村	産山駐在	宮川 巳朗	0967-25-2311
	波野村	波野駐在	河野今朝晴	0967-24-2301
	中部4町村統括	中部営農センター長	山部 賢次	0967-32-1132
小 国 郷	小国町			
	南小国町	農産課長	河津 浩	0967-46-3212
	小国郷統括	小国郷営農センター長	大塚 嘉久	0967-46-3212
本 所	阿蘇郡営農統括	営農部部长	石松 和徳	0967-22-6115
	*	営農部次長	曾我 勝徳	0967-22-6115
	全体事務局	農業振興課長	石松 雄平	0967-22-6115



担当職員の資質向上めざし
「営農コンサル事業開講式」

平成16年3月6日午前10時から、JA阿蘇一の宮中央支所会議室で営農コンサル事業開講式が開かれました。

営農コンサル事業は、営農指導員・購買窓口担当職員の資質向上と営農指導の一層の充実を図ることを目的にしています。当日は担当職員38名を含め関係者46名が出席しました。

この講習会は経済連営農推進部委託講師の武田健氏が担当し、土壌肥料学をはじめ作物生理学や樹液診断など実践的で専門的な知識や技術習得の指導が行われます。尚、期間は来年3月まで13回が予定されています。



一日プログラムをみっちり消化
JA阿蘇新人職員研修会



平成16年度JA阿蘇に入職する新人職員研修会が、3月19日午前9時30分から午後5時まで本所2階会議室で開かれました。開会に先立ち中尾雄二副組合長が挨拶を行い、その後午前中はJA阿蘇概況、コンプライアンスについて、目標管理制度について、就業規則等職場でのルールについて、さらに入職事前説明などが総務部の藤原課長や後藤弘之助担当職員によって話されました。

昼食をはさみ午後からは金融部（藤田部長）、共済部（橋本部長）、営農部（石松部長）、購買部（井芹部長）、監査室（園田室長）から各部・室の概要説明が各部長によって行われました。

全国花き品評会で 高森町幸野亨治さん トルコギキョウ 銀賞ならびに会長賞

平成15年度全国花き品評会が平成15年11月12日(水)、東京都大田花卉市場で開催されました。大会は生産者の生産技術の改善・向上と、国民の花きへの関心と理解を一層深める目的で開催され、全国から707点が集まりました。切花・鉢物部門に別れ厳選な審査が行われた結果、切花部門で高森花卉部の幸野亨治さんのトルコギキョウがみごと銀賞および一般切



花部会長賞に入賞しました。幸野さんはこれまで数々の大会で入賞経験が有りましたが、特に昨年は異常気象であったため栽培管理に大変苦労したそうです。しかし幸野さんは「南部営農センターや普及センターの細やかな指導のおかげで、不利な条件でも通用する技術の習得ができた。阿蘇地域でも全国的に評価できる花生産ができることを実感した」と感想を語っていました。

また、幸野さんは「これから自分一人だけではなく、地域と共に阿蘇の花作りを引っ張って、さらなる産地を目指していきたい」と抱負を述べました。

これからますますの活躍が期待されます。尚、入賞作品は東京で開催された農林水産祭「実りフェスティバル」会場内に展示され、訪れる多くの人々に生花の美しさをアピールしていました。



キイチゴ栽培・加工・販売 全国青年農業者会議

野上さん(阿蘇町)に会長賞



「第43回全国青年農業者会議プロジェクト発表の部」で、阿蘇町の野上寛史さんが「全国農村青少年教育振興会長・全国農業青年クラブ連絡協議会長賞」を受賞。表彰式が3月6日、東京・国立オリンピック記念青少年総合センターで表彰式が行われました。

今回、受賞対象となったプロジェクトは「キイチゴを町の特産にするぞ！新品種の栽培から加工・販売まで」で、キイチゴの栽培からジャムの加工・販売と野上さんがゼロから取り組んできた試みが高く評価されたためです。

野上さんは今回の受賞を「賞をもらえて純粋にうれしかったです。表彰式では緊張しましたが、これまで自分が頑張ってきたことが評価されて良かったです。これも家族や仲間農業改良普及員さんなど多くの皆さんお陰だと感謝を忘れず頑張りたいと思います」と語っていました。

「全国青年農業者会議」とは、農業の担い手として、農業や農村生活環境の改善等を実践している若い農業者たちが、実践活動を通して得た成果を互いに発表し合い、当面する問題の解決方法や農業を取り巻く諸問題を討議して、新しい農業経営の確立を行うという趣旨で記念講演やプロジェクト発表などの活動を行っています。



野上さんが加工・販売している「野の上牧場ブランド」のジャム(写真上)

「今年からはブラックベリーの収穫面積も増え、加工・販売面でも工夫が必要になってくる」と、剪定作業をする野上さん。(写真下)

共済が大きく変わります

継続手続きの際は、ぜひJA窓口へお越しください。

変更2 掛金体系の見直しをおこないます。

「型式別掛金クラス」や「家庭用自動車共済」の導入により、自動車共済全般にわたる掛金が見直しとなります。

従って、現在自動車共済にご加入の皆様には、終了契約より掛金の安くなる方、高くなる方がいらっしゃいます。

型式別掛金クラスを導入します。(自家用普通乗用・自家用小型乗用)

今まで

排気量別掛金クラス 4区分

排気量別掛金	
総排気量	排気量別掛金クラス
1.5リットル以下	A
2.5リットル以下	B
2.5リットル超	C
ディーゼル	P

掛金格差
最大1.4倍

排気量が同じであれば、
事故率は違っても同じ掛金



平成16年4月より

型式別掛金クラス 9区分

型式ごとの損害率									
	1	2	3	4	5	6	7	8	9
対人	1	2	3	4	5	6	7	8	9
対物	1	2	3	4	5	6	7	8	9
傷害	1	2	3	4	5	6	7	8	9

掛金格差
最大3.6倍

事故率の格差を担保種目ごとに
掛金設定に反映



ご契約の際は、「重要事項説明書」および「ご契約のしおり・約款」を必ずご覧ください。

[03439990012]

平成16年4月より自動車

平成16年4月より自動車共済が大きく変わります。

変更1 家庭用自動車共済が新しく発売になります。



自動車共済

16年4月より二分化(選択可)

新発売 家庭用自動車共済

個人および個人事業主

(従来型) 一般用自動車共済

個人・個人事業主・法人

新発売 家庭用自動車共済にしかない様々な保障や割引があります。

特長1 運転者年齢35歳以上の方はよりお安く！！

運転者年齢35歳未満不担保を新設します。

全年令 ≫ 21才 ≫ 26才 ≫ 30才 ≫ 35才

特長2 ゴールド免許でさらにお安く！！

主に運転される方(記名被共済者)がゴールド免許であれば、さらに共済掛金がお安くなります。



特長3 貨物車にも年齢条件が適用できます！！

軽・小型・普通貨物やキャンピング車にも運転者年齢条件を付帯することが可能になり、さらに共済掛金をお安く設定することが可能になります。



特長4 複数契約割引の新設でさらにお安く！！

同一の契約者が自動車共済に複数加入されている場合、家庭用自動車共済に新たに加わるときに、所定の条件を満たせば、共済掛金をさらに割引いたします。



特長5 相手方への賠償、ご家族の保障も充実！！

1. 対人・対物は無制限で相手方への賠償は充実。
2. 人身傷害保障条項でご自身とご家族のケガ等の保障も実損害でカバー。
3. 傷害給付条項は「部位症状別支払」で支払いが迅速。
4. 死亡・重度後遺障害の際は一律300万円を別枠でお支払い。
5. 所定の重度後遺障害の場合は生活に必要な福祉用具のリース料をお支払い。(一定の制限があります。)

■NHK「ふるさとの食」
農業女性グループが販売

NHKや県経済連が主催する「ふるさとの食」につぼんの食」が2月15日、フードバル熊本で開かれ、阿蘇郡農業女性ネットワーク（大和とよ子代表）のメンバーら10人が、阿蘇郡12町村の野菜や農産加工品を出品し、安全で安心な阿蘇の農産物のPRに努めました。

安全・安心な
JA阿蘇の
農畜産物を
販売・PR!

■九州新幹線開業記念
「特産品まつり」に出店

3月13日、九州新幹線の新八代駅と鹿児島中央駅間が開業しました。その開業記念「熊本と鹿児島の特産品まつり」が13日から16日まで熊本市の鶴屋デパート地下1階・2階で開かれ、JA阿蘇も特設コーナーの一区画に出店しました。JA阿蘇からは旬で新鮮な野菜や農産加工品、乳製品などが販売され買物客に好評を得ていました。



どなたでも安心してご利用いただける
Ntourの旅ラインナップ



航空券

国内線・国際線・航空バック等



遊覧船・フェリー・高速船



JR券・高速バス

一部特殊券を除く



全国各地の美味しいお店、観劇



貸切バス

マイクロバス～大型バス



全国各地の旅館・ホテル・
民宿など



貸切タクシー・レンタカー
などの乗り物

※その他、各種パッケージツアー、
団体旅行、ハネムーン等お問い合わせ下さい。



お問い合わせ・お申し込みは
JA阿蘇各中央支所へ



株式会社農協観光

熊本支店 TEL 096-356-3131
FAX 096-356-3133

〒860-0842

熊本市南千反畑町2番3号 JA熊本県会館1F

一般旅行業務取扱主任者/片山康一郎

阿蘇地区営業/青柳 貴司

ホームページ <http://www.ntour.co.jp/>

詳しいことはJA阿蘇各支所へご連絡ください。

**閉校の満願寺・星和小学校
地産地消バーベキューで
お別れ会**

南小国町の満願寺・星和・黒川の3つの小学校はこの4月に統合され、旧黒川小に「りんどうヶ丘小学校」として新たに発足しました。そこで満願寺小と星和小では保護者も参加し、地産地消バーベキューなどをしてお別れ会を行いました。

満願寺小では3月13日お別れ会を行いました。親子でレクリエーションを楽しんだ後、バーベキュー会を開いて学校の思い出などをみんなで語り合い、閉校する学校に別れを告げました。一方、星和小では19日に童謡歌手の大庭照子さんを迎え、お別れコンサートを行いました。そして野菜・椎茸・牛肉など地元食材を使った料理を食べて、閉校する学校に別れを惜しみました。



地元の食材がいっぱい(星和小)



保護者も参加してレクリエーション(満願寺小)



大庭照子さんもいっしょに(星和小)



地産地消バーベキュー(満願寺小)



みんなで楽しくハウレン草収穫



旧満願寺小学校の3・4年生が、春休みに南小国町満願寺廟のハウレン草農家・佐藤さんのハウスを訪れ、みんなでハウレン草の収穫を体験しました。





2
0
0
4

S
P
R
I
N
G



特典
お好きなものが選べる
ポイント
プレゼント!

2004年 春季 JA住宅全国キャンペーン

キャンペーン期間:平成16年3月20日(土)~5月23日(日) / 成約期限平成16年6月23日迄

C
A
M
P

A
I
N

JAグループではこの春
「2004年 春季 JA住宅全国キャンペーン」を展開いたします。
期間中にお住まいをご成約いただいた方に
ご契約の建物の床面積に対して、ポイントを設定し、
ポイント相応の“特典”をプレゼントいたします!



JA住宅ローン

快適な住まいづくりを実現する「JA住宅ローン」
安心と信頼の商品が
今、大好評です。

住宅の新築・購入・増改築はもちろん、
他金融機関からの借換まで
ゆとりあるライフプランのために幅広くご利用いただけます。



世間をお騒がせしております。

臨時総代会・理事会・監事会報告

平成16年2月・3月に下記の通り開催されましたので、
そのご報告を掲載いたします。

■第2回臨時総代会

日時 平成16年3月26日(金)午前10時

場所 一の宮中央支所会議室

1. 開会
2. 組合長挨拶
3. 議長選任
(書記指名)
4. 議事

【第1号提出議案】固定資産の取得について

- (1)事業種目名 野菜産地強化特別対策事業
産地強化条件整備事業
- (2)事業内容 集出荷貯蔵施設
- (3)事業実施主体 阿蘇農業協同組合
- (4)受益対象作物 トマト、ミニトマト、イチゴ
- (5)受益農家戸数 479戸
- (6)設置場所 阿蘇郡白水村一岡1300-2



第2回臨時総代会

- (7)事業量 建物1棟、鉄骨造2階建、3,000㎡
トマト選果ライン1基、予冷庫一式
- (8)事業費 428,400,000円(消費税込)
(うち国庫補助)204,000,000円

【附帯決議】本日の決議事項中、軽微な事項の変更、修正及び誤算、誤字の訂正並びに法令、その他行政庁の指示による必要な修正加除はこれを理事会に一任するものとする。

5. 閉会

■平成15年度第12回理事会

日時 平成16年2月27日午後1時30分

場所 一の宮中央支所会議室

1. 開会
2. 組合長挨拶
3. 協議事項

委員会報告

平成16年1月末実績及び見込み決算について

- (1)JA全国監査機構期中監査報告について
- (2)導入家畜等棚卸監査報告について
- (3)貸付金について
- (4)農家再建資金新設について
- (5)固定資産取得及び臨時総代会の開催について
- (6)平成15年度通常総代会日程について
- (7)米麦等棚卸監査の実施について
- (8)その他

報告事項

- ◇JA阿蘇事業展開並びに常勤役員の業務体制について
- ◇JA全国監査機構資産査定監査の実施について
- ◇水田ビジョンについて

■平成15年度第13回理事会

日時 平成16年3月26日午後1時30分

場所 一の宮中央支所会議室

1. 開会
2. 組合長挨拶
3. 協議事項

平成16年2月末実績及び見込み決算について

- (1)JA全国監査機構期中監査回答書(案)について
- (2)導入家畜等棚卸監査回答書(案)について
- (3)資産査定監事監査報告について
- (4)農家再建資金について
- (5)貸付金利の変更について(共済担保貸付)
- (6)貸付金について
- (7)畜産近代化リース事業について
- (8)阿蘇町中央支所・黒川中央支所統合に伴う黒川支所・産山中央支所・波野中央支所本所直轄支所への変更承認について
- (9)その他

報告事項

- ◇決算棚卸監査実施について
- ◇JA阿蘇事業展開並びに常勤役員の業務体制について
- ◇農政連会費徴収報告(13年度・14年度)
- ◇産山山菜加工場の産山村役場への施設返還について
- ◇平成15年度米追加仮渡金について
- ◇政府米事故処理について

■平成15年度第6回監事会

日時 平成16年3月17日午前9時

場所 本所2階会議室

1. 開会
2. 常勤監事挨拶
3. 議題

- (1)平成15年度資産査定監事監査報告(案)について
- (2)平成15年度決算事務監事監査実施について
- (3)米麦等棚卸監査取りまとめについて
- (4)全国監査機構期中監査回答書について
- (5)今後の日程について
- (6)その他

4. 閉会

J A 阿蘇職員「辞令」 (平成16年4月1日発令)

氏名	新辞令	旧辞令
藤田 和美	購買部長	金融部長
園田 松三	金融部長兼共済部長	監査室長
橋本 保徳	監査室長	共済部長
野田 義照	共済部業務課長	共済部業務課業務係
岩下 純男	購買部次長	購買部事務処理課長
野田 仁士	購買部購買課長	西原中央支所購買課長
佐藤 博	購買部事務処理課長	購買部事務処理課事務処理係
倉岡みさ子	総務部総務人事課総務人事係	金融部貯金融資係
井 達子	監査室監査課監査係	総務部経理電算課経理電算係
宇都宮久人	総務部経理電算課経理電算係	購買部事務処理課事務処理電算係
下田美奈子	総務部経理電算課経理電算係	阿蘇町中央支所金融共済課金融係
嶋田 尚仁	営農部農産課農産係	一の宮中央支所購買課購買係(一の宮グリーン)
赤司さゆり	購買部購買課購買係	一の宮中央支所購買課購買係(一の宮グリーン)
伊藤 歩美	金融部貯金融資課貯金融資係	一の宮中央支所金融共済課金融共済係
北里 卓也	購買部事務処理課事務処理係	小国郷中央支所購買課購買係
中村 瑞穂	購買部購買課購買係	准職員
甲斐 一誠	一の宮中央支所購買課長(一の宮グリーン)	一の宮中央支所金融共済課長
笹原 敏夫	一の宮中央支所金融共済課長代理	一の宮中央支所渉外統括
市原 鉄朗	一の宮中央支所金融共済課長	一の宮中央支所債権対策課長
後藤千奈美	一の宮中央支所購買課購買係(一の宮グリーン)	監査室監査課監査係
岩下 健二	一の宮中央支所購買課購買係(一の宮グリーン)	総務部経理電算課経理電算係
高橋 幸也	一の宮中央支所購買課購買係(一の宮グリーン)	一の宮中央支所坂梨給油所係
吉岡 泉	一の宮中央支所坂梨給油所係	中部営農センター事業課精算係
橋本 一夫	波野支所長	波野中央支所長
古澤 正己	波野支所長代理	波野中央支所金融共済課長
古澤 洋祐	波野支所金融共済渉外係	波野中央支所金融共済課金融共済渉外係
碓井 貴代	波野支所金融係	波野中央支所金融共済課貯金係兼女性部係
甲斐 誠一	波野支所購買係	波野中央支所購買課購買係
筑紫 大輔	波野支所購買係	波野中央支所購買課購買係
宮川 潔	産山支所長	産山中央支所長兼金融共済課長
市原千恵美	産山支所長代理	産山中央支所金融共済課金融共済係
井 義美	産山支所金融共済係付	中部営農センター事業課長
佐藤 京子	産山支所金融共済係	産山中央支所金融共済課金融共済係
井 幸美	産山支所LA係	産山中央支所金融共済課LA係
高橋なるみ	産山支所金融共済係	産山中央支所金融共済課金融共済係
渡辺 一豊	産山支所購買係	産山中央支所購買課購買係
帆足 尚治	産山支所購買係	産山中央支所購買課購買係
津留 浩寿	西原中央支所購買課長	西原中央支所購買課西原給油所長
中島 義幸	西原中央支所購買課西原給油所長	西原中央支所金融共済課金融共済係
菅 洋平	西原中央支所金融共済課金融共済係	共済部保全課保全係
森上 誠	蘇陽農機車輛センター長	蘇陽農機車輛センター係
田上 清勝	蘇陽中央支所購買課Aコープ蘇陽店長	野尻支所長代理
荒牧 和代	高森中央支所金融共済課出納係	蘇陽中央支所金融共済課金融共済係
森 博明	高森中央支所購買課購買係	黒川中央支所購買課給油所係
古澤 英治	南部農機車輛センター長代理	南部農機車輛センター車輛係(審査役)
佐藤 昭雄	南部農機車輛センター農機主任	南部農機車輛センター農機係
安藤 和枝	草部支所貯金係	高森中央支所金融共済課出納係
野尻 範仁	野尻支所長代理兼金融共済係	野尻支所金融共済係
岩本 貴弘	野尻支所購買係	中部営農センター農産課農産係(一の宮駐在)
後藤 浩幸	J A グリーンなんごう店長	J A グリーンなんごう店調査役
坂田 康雄	黒川支所長	黒川中央支所長
齊藤 哲男	黒川支所長代理	共済部業務課長
筑紫百合香	黒川支所金融共済係	中部営農センター一の宮駐在
河崎ひろみ	黒川支所共済係	黒川中央支所金融共済課共済係

森 美和	黒川支所貯金係	黒川中央支所金融共済課貯金係
荒木あずさ	黒川支所金融係	黒川中央支所金融共済課金融共済係
吉田 茂成	黒川支所L A係	黒川中央支所金融共済課L A係
吉田 紀子	黒川支所購買係	黒川中央支所購買課生活指導係
西岡 徳和	黒川支所給油所長	黒川中央支所購買課給油所長
児玉 澄夫	黒川支所給油所係	黒川中央支所購買課給油所係
森 一成	黒川支所給油所係	黒川中央支所購買課給油所係
山本 栄二	阿蘇町中央支所金融共済課長	黒川中央支所金融共済課長
橋本 勝次	阿蘇町農機車輛センター長代理	阿蘇町農機車輛センター統括兼車輛班長
鳴川 安幸	阿蘇町農機車輛センター農機主任	阿蘇町農機車輛センター農機班長
江口 昌代	阿蘇町中央支所金融共済課女性部統括兼農業者年金係	阿蘇町中央支所金融共済課共済係兼女性部係
松本 博美	阿蘇町東部支所出納係	尾ヶ石支所金融係
岩永 啓三	阿蘇町中央支所購買課購買係 (グリーンショップやまびこ)	中部営農センター農産課農産係
宮崎 哲也	小国郷中央支所金融共済課長	小国郷中央支所金融共済課長代理
時松 誠也	小国郷中央支所金融共済課長代理	小国郷中央支所金融共済課貸付係兼債権対策係
原田 泰平	小国郷中央支所金融共済課融資係	小国郷中央支所金融共済課L A 渉外係
久野 英治	小国郷中央支所金融共済課渉外係	小国郷中央支所購買課小国給油所係
森 英三	小国郷中央支所購買課長代理	購買部購買課長代理
河津 剛成	小国郷中央支所購買課購買係	小国郷中央支所金融共済課L A 渉外係
北里 丈夫	小国郷営農センター事業課長	営農部福祉課長兼直販課長
久野 敏和	小国郷営農センター農産課農産係	小国郷営農センター畜産課畜産指導係
北里美由紀	小国郷営農センター園芸課生活福祉係	小国郷営農センター生活福祉課生活福祉係
梅木 賢司	小国郷営農センター農産課加工利用係	小国郷中央支所金融共済課L A 渉外係
田嶋 賢治	中部営農センター園芸課長	中部営農センター園芸課園芸係
高宮 浩一	中部営農センター事業課長	中部営農センター園芸課園芸班長
田中 幸博	中部営農センター園芸課長代理	中部営農センター園芸課園芸係
鎌倉 柳二	中部営農センター事業課事業係	営農部農業振興担当課農業振興係
井 龍也	中部営農センター園芸課園芸係(産山支所駐在)	産山中央支所金融共済課金融共済係
今村 友則	中部営農センター農産課農産係	阿蘇町中央支所購買課購買係(やまびこ)
今村 優作	中部営農センター農産係(一の宮駐在)	一の宮中央支所購買課購買係(一の宮グリーン)
石田 栄子	中部営農センター事業課福祉生活女性部統括(一の宮・波野・産山)一の宮駐在	一の宮中央支所福祉生活女性部係
市原新太郎	中部営農センター園芸課園芸係(波野支所駐在)	一の宮中央支所購買課購買係(一の宮グリーン)
川元 博美	南部営農センター園芸課長代理兼外商係	南部営農センター園芸課指導販売係兼外商係
嶋田 恒一	南部営農センター園芸課園芸係(野尻駐在)	野尻支所購買係兼ライスセンター係
後藤 秀志	南部営農センター農産課農産係(蘇陽駐在統括)	蘇陽中央支所購買課A コープ蘇陽店長兼南部営農センター農産課農産係(蘇陽駐在)
井芹 英人	購買部付	購買部部長
本郷 水城	購買部付	購買部次長兼購買課長
田上 唱子	購買部付	購買部購買課購買係
高橋 鶴也	一の宮中央支所金融共済課融資兼債権係	一の宮中央支所融資兼債権係
小屋迫月子	南部営農センター事業課事業係兼女性部担当(蘇陽駐在)	南部営農センター事業課事業兼女性の会担当(蘇陽駐在)
岩下 久美	高森中央支所購買課購買係兼女性部担当	高森中央支所購買課購買係兼女性の会担当
阿南喜和子	野尻支所購買係兼女性部係	野尻支所購買係兼女性の会係
大塚さやか	永水支所金融係	阿蘇町中央支所購買課購買係(やまびこATM係)
梅田 吉幸	蘇陽農機車輛センター係	総務部付菊地地域農業協同組合農機研修生出向

J A 阿蘇職員「内示」(平成16年4月1日発令)

江藤 大作	一の宮中央支所購買課購買係(一の宮グリーン)	新採用
奥格 圭司	蘇陽中央支所購買課購買係	新採用
河原 浩	白水中央支所購買課白水給油所係	新採用
古澤 綾乃	白水中央支所金融共済課金融共済係	新採用
曾我 明彦	南部営農センター農産課農産係(久木野駐在)	新採用
森本恵美子	小国郷営農センター畜産課畜産指導係	新採用
後藤 彩夏	小国郷中央支所金融共済課共済係	新採用

新・JAオンラインシステムへの移行に伴い 通帳が新しくなります。

現在ご使用の貯金通帳は、
平成16年5月6日(木)以降ご使用いただけません。
5月6日(木)以降にJA窓口にて
新通帳への変更手続きをお願いいたします。

新・JAオンラインシステムへの移行に伴うお知らせ

自動化機器(ATM/CD)休止について

1 休止させていただく期間

新・JAオンラインシステムへの移行作業に伴い、
平成16年5月1日(土)、2日(日)、3日(月)、4日(火)、5日(水)の期間、自動化機器(ATM/CD)を休止させていただきます。

※本期間は、現金のお引き出しができませんので、現金が入用の場合は、事前にお引き出しいただくなどのご手配をお願いいたします。
※4月30日(金)は、18:00までのお取扱いとさせていただきます。
(くわしくは、JA窓口までお問い合わせください。)

2 休止させていただく主なサービス

- ◆すべての自動化機器(当組合以外の他金融機関でのお引き出し含む。)によるお取引
- ◆JAネットバンク(インターネットサービス、モバイルバンキング)、ファームバンキングによるお取引
- ◆デビットカードサービスのご利用

5月6日(木)以降の手続きについて

1 貯金通帳の新通帳への切替について

現在ご使用の貯金通帳は、**5月6日(木)以降はご使用いただけません。**5月6日(木)以降に、JA窓口にて新通帳への更新の手続きをお願いいたします。

2 振込カードについて

振込カードは、**5月6日(木)からご使用いただけません。**手続きが変更になりますので、くわしくはJA窓口までお問い合わせください。

5月6日(木)以降の主な取引について

1 お取引口座番号について

お取引口座番号の変更はございません。公共料金等のお振替、年金のお受取、給与のお受取等は、これまでと同様にご利用いただけます。

2 キャッシュカード・ローンカードについて

キャッシュカード・ローンカードは、5月6日(木)以降も変更の手続きは必要ございません。現在のカードをそのままご使用ください。

3 貯金証書について

現在の証書は、継続してご使用できます。ただし、自動継続扱い及び一部支払等をされる場合は、新しい証書へ切替えさせていただきます。

4 通帳による県外・県内JAでのお取引について

5月6日(木)以降は、通帳による県外・県内JAでの窓口取引はできません。なお、カードでのお取引は、これまでどおり可能です。

お願い 普通貯金通帳、定期貯金通帳、その他貯金通帳に未記帳がある場合は、**4月30日(金)までに通帳記帳**をお願いします。

ご不明な点などございましたら、JA窓口までお問い合わせください。